

暮らしにぽっちり通信

2025
10・11
月号

海へ、山へ、車で約25分。都会と田舎、両方の魅力をほどよく持った高知市の暮らしをご紹介します。



今月のイチオシ 龍馬生誕祭

龍馬生誕190年のロゴマークも作成されています。コンセプトは「太陽」で時代の幕開けと、生誕200年に向け未来を見据える龍馬がイメージです。

幕末の志士 坂本龍馬の誕生日である11月15日前後に、高知市を中心に開催される龍馬を称えるお祭り。今年は龍馬生誕190周年の節目。市内各所で龍馬にちなんだクイズラリーや講演会、生誕地の記念式典など、龍馬を偲び、その功績を称える様々な催しが開催されました。夏の風物詩であるよさこい鳴子踊りも、県内外からたくさんのチームが集まり、中央公園や高知市内の商店街を舞台に演舞を披露。龍馬ファン・よさこいファンで賑わいました。

ちょっとディープな

土佐弁講座

今月のひと言

「しよい」

【意味】容易。簡単。たやすい。

※強調して「しーよい」と言うことも

こんな荷物を持つくらい、たやすいことよ！

持つんな荷物を
しよいことよ！

今月の高知速報

つい先日まで「夏の暑さはいつまで尾を引くんだろう…」と残暑の厳しさに晒されていた高知市。10月の後半に差し掛かった頃から、一気に涼しくなってきました。朝夕はすっかり寒さを感じるほどです。

スーパーや街路市には、一気に高知ならではの秋の食材が並んでいます。「新高梨」や「四方竹」「四万十栗」など、ただでさえ食のおいしさが際立つ高知が、旬の食材によって更に輝きを放ちます。食い倒れの旅に、高知はいかがですか！？

SNSでも随時情報発信しています！
高知市の魅力や旬な情報、イベント情報など、移住・定住についての楽しい情報を随時お知らせしています！ぜひフォローやいいね！をお願いします♪

高知市 × 移住



高知市公式Instagram
「暮らしにぽっちり高知市移住・定住」



高知市公式フェイスブック
高知市 × 移住「こうちらいふ」



イベント

高知暮らしフェア2025冬

全34市町村が一堂に集う
高知県最大規模のU・Iターンフェアが開催！



高知県内全34市町村や、お仕事分野、約200名の高知県民代表が集結！高知での「しごと」や「住まい」「暮らし」「教育」など、あらゆる情報が揃います！
セミナーやワークショップなど、楽しみながら参加できるコンテンツも盛りだくさん！
移住を検討し始めたばかりの方もご安心ください！まずはお気軽にご参加ください。

【東京会場】
日時：令和7年12月14日(日)10:00～17:00
場所：東京交通会館12階ダイヤモンドホール

【大阪会場】
日時：令和8年1月17日(土)10:00～16:00
場所：OMMビル2階Aホール

入場無料！

申込不要！

入退場自由！

参加特典あり！



スマホサイトはこちら

Yoshida's Column

施設

四国で初めての快挙

オーテピア高知図書館の取組が

「Library of the Year 2025大賞」を受賞しました！

「Library of the Year」はこれからの図書館のあり方を示唆するような『先進的な活動』に対して、NPO法人「知的資源イニシアティブ」が授与する賞です。2006年から毎年実施されており、今年9月に発表された優秀賞を受賞した取組の中から大賞とオーディエンス賞が選考されました。今回の受賞は、「地域を支える情報拠点」としてオーテピア高知図書館を整備するとともに、県全体の読書・情報環境を改善するための取組を進め、模範とすべき県市一体型のモデルを示したことが評価されました。



オーテピア高知図書館
〒780-0842
高知県高知市追手筋2丁目1-1
電話番号：088-823-4946

開館時間
火～金曜日 9:00～20:00
土日祝日 9:00～18:00
(7月の土曜日は9:00～20:00)

休館日
毎週月曜日(祝日の場合は開館)
毎月第3金曜日(8月及び祝日を除く)
8月11日(山の日)を含む4日間(資料特別整理期間)
年末年始(12月29日～1月4日)

よさこい高知文化祭2026 情報

今号から、広報大使の吉田がよさこい高知文化祭2026について取り上げていきます！
＜よさこい文化祭2026とは＞

「よさこい高知文化祭2026」は令和8年10月25日から12月6日まで開催されます。全国の文化・芸術が高知に集い、音楽や舞台、アート、食など多彩な催しを通じて、人と地域がつながるお祭りです。年齢や障害の有無をこえて、誰もが主役になれる文化の祭典です。ぜひこの機会に高知へ遊びに来ませんか？お待ちしております！



広報大使に任命され、委嘱式も終わりました。



県内34市町村で本祭PR業務もはじまっています！

ぽっちりコラム

地名の理解度は、その地への馴染み度。ということで、クイズです！

こんにちは。地域おこし協力隊の西條 武志です。大阪から高知に移住して1年半が経ちました。協力隊としての活動期間も折り返しで、時が経つ速さを実感しています。日々、移住希望者の皆様とお話しをする中で「地名を読み違えていらっしゃるな」と気づくことが増えました。読みにくい地名を理解できるようになっている自分に気づいた時に、高知に馴染んできているんだなぁと実感しています。

大阪にも難解な地名がたくさんあって、喜連瓜破(きれうりわり)、放出(はなてん)、交野(かたの)、中百舌鳥(なかもず)、十三(じゅうそう)、柴島(くじま)などが代表的でしょう。その地の難解地名に困らなくなったら、すっかり馴染んだと感じませんか!?

ということで、馴染んだ感を味わってもらい高知市への移住に親近感を抱いていただくために、高知市の難解地名クイズです！正解率が高ければ高いほど、移住適性パロメーターも高いはず。全問正解した方は、今すぐに移住をご検討くださいね！！

転入者アンケートにご協力をお願いします

高知市へ転入された方を対象に、転入窓口で「転入者アンケート」をお配りしています。

アンケートにご協力いただいた方の中から、抽選で毎月10世帯に「プラネタリウム鑑賞券」「よさこいWAON」「手作り鳴子キット」「よさこいポストカード」をプレゼントしています。アンケート用紙を窓口で受け取られていない方や紛失された方がいらっしゃいましたら、アンケートを再交付いたしますので下記までご連絡ください！

●「ぽっちり通信」は、移住相談会やイベント等でご相談いただいた方、高知市へ転入された際に転入者アンケートにお答えいただいた方のうち、暮らしに関する情報の送付を希望された方に定期的にお送りしています。●引越しをされた方、情報の送付を希望されない方は、お手数をおかけしますがご連絡をお願いします。●すでに高知市に転入された方については、原則として転入した月から2年間、お送りします。

高知市役所 移住・定住促進課

〒780-8571高知市本町5丁目1番45号本庁舎3階 Tel:088-823-8813 Fax:088-823-2631 Mail:kochi-life@city.kochi.lg.jp

高知市の移住・定住に関する情報は

こうちらいふ

検索



なにやら高知市内に工事現場がたくさん出現中。〇〇 いったい何ができるのか、この目で確認してきました。

街並みがどんどん変わっている。ここは何があったっけ？ 込み上げる追憶と期待で胸が膨らんだ、ある日の記録。



コートヤード・バイ・マリオット高知

アメリカのマリオット・インターナショナルのホテルブランドが、高知城や高知県庁、観光スポットとして人気のひろめ市場にも近い交差点角に建設予定。路面電車の電停『高知城前駅』も目の前にあり、ビジネスにも観光にも絶好の立地が魅力。高知でも高まりを感じるインバウンド需要にマッチしそうですね！



2027年春オープン予定

ホテルルートイン Grand高知

大手ホテルチェーン「ルートインジャパン」が高知に初進出。通常よりもワンランク上の品質・サービスを提供するホテルになるようです。建設予定地は『高知駅』と『はりまや橋』間の電車通り沿い。周辺は飲食店も多くオン/オフどちらでも重宝しそうです！



2027年春オープン予定

御宿 野乃高知 (おんやどののこうち)

全国でビジネスホテル「ドーマーイン」などを運営している企業が手掛ける、和風プレミアムホテルブランド。ビジネスホテルでありながら、全館畳敷きの和の空間を演出した心地よさが魅力です。路面電車の電停『堀詰』が目の前に位置するアクセスの良さと、隣には複合施設も建設されており、完成時には注目スポットとして賑わいそうな予感です！



2026年2月7日(土)オープン予定

東横INN高知

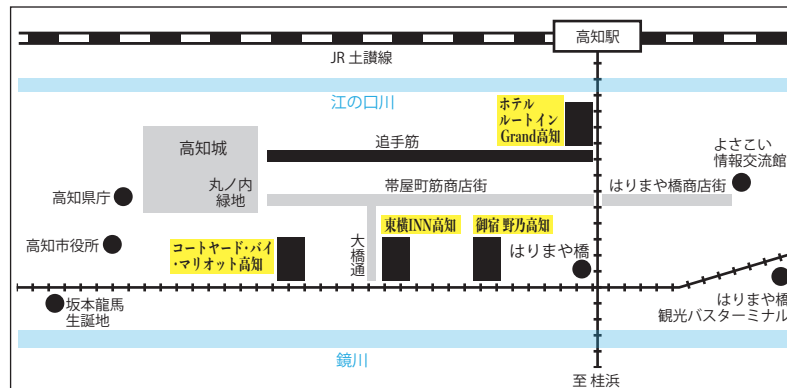
全国でよく目にする光景が、ついに高知市内にも登場です。東横INNが全国で最後の進出県として高知に進出。電停『大橋通』前に地上14階建ての外観もすっかり完成し、後はオープンを待つばかり。最上階で、高知城を眺めながらビュッフェスタイルの朝食が楽しめる予定です。楽しみです！



高知市内にたくさんのホテルが建設中であることが判明！！

「らんまん」「あんぱん」と続いた朝ドラの影響や、おいしい食・豊かな自然環境など、さまざまに高知が注目されているらしいとの情報もあり、観光需要の高まりを伺うことができます。そして何より、もっと多くの人が高知を訪れやすくなるのが嬉しいです！

どんどん盛り上がっていく高知市にお越しください。お待ちしております！



高知市への移住を歓迎し、 移住者と高知市民や 移住者同士の交流を深める 『高知へカモンプロジェクト』が 10月1日から始動しました！



新たに高知市で暮らす決意に歓迎の意を含め、特別に制作した「移住紋」を刷ったウェルカムギフトをプレゼントします。

地域おこし協力隊として大阪から高知市に移住し、高知市で初めて会う人に移住してきたことを伝えた際に多くの人が「移住してくれてありがとう」と返してくれることに驚きと嬉しさをたくさん感じました。その実体験による「高知市の人は移住者を迎えるウェルカム精神が強い」という気付きから、移住者であることを分かりやすくすることで「移住者が高知市民に歓迎され、高知市での暮らしに馴染む助けになるのではないか」と、このプロジェクトを企画しました。

高知へカモンプロジェクトを通じて、「移住者と高知市民」「移住者同士」の関係性が深まり、高知市への定住率も高めたいと考えています。(西條 武志)

<移住紋とは>

高知市へ移住していただいたことを称え、歓迎の意をもったおもてなしとしてお渡しする共通の紋。移住者であることの象徴となる共有のシンボルマークが「移住者×地域」「移住者×移住者」の関係性を生み出すきっかけとなります。

<移住紋のデザイン>

しっかりとした意味と意匠を持った紋を制作するために、京都家紋研究会の代表であり、家紋研究家/家紋伝道師の森本 勇矢氏に制作を依頼。移住者に対する想いと高知市の特徴を落とし込んだ高知市ならではのデザインとなっています。

<ウェルカムギフト①>

高知市へ移住する前に「移住相談フォーム」または「電話・メール」等により移住相談をおこない、移住後に転入者アンケートに回答いただいた方に「マルシェバッグ」をプレゼントします(先着順で数に限りがあります)。

<ウェルカムギフト②>

移住・定住促進課 公式インスタグラム内で発信しているコンテンツ『#高知市移住者図鑑』への取材にご協力いただいた方には、オリジナル提灯をプレゼント！

プロジェクトの詳細や、
ギフトの受取条件・申請手順等は、
移住・定住ポータルサイト
「こうちらいふ」をご覧ください。

